

**「令和5年度ふるさと企業大賞（総務大臣賞）」
表彰者の決定について**

令和5年10月10日
一般財団法人地域総合整備財団
〈ふるさと財団〉

地域総合整備財団（ふるさと財団）では、平成14年度から『ふるさと企業大賞（総務大臣賞）』の表彰を行っています。

この表彰は、地域振興に資する事業を展開する民間事業者を顕彰し、その活動を全国に広く周知することにより、地域の振興、地域経済の活性化と魅力あるふるさとづくりの推進に資することを目的としています。

このたび、令和5年度の受賞者として10事業者を決定し、表彰することになりましたので、お知らせします。（別紙1及び別紙2参照）

表彰状の贈呈は、推薦自治体の取り計らいにより、事業者の地元で個別に伝達式を開催します。（別紙3参照）

＜ご参考＞

1 授与対象者について

ふるさと融資を利用した民間事業者のうち、融資の対象事業が、

- ① 地域経済及び雇用に特に貢献していると認められること
 - ② 地域のイメージアップに特に貢献していると認められること
 - ③ その他魅力あるふるさとづくりに特に貢献していると認められること
- のいずれかに該当するものです。

2 選考について

都道府県、政令指定都市及び市町村から推薦をいただいた候補事業者について、令和5年8月7日の審査委員会（委員長：日本郵政株式会社 取締役兼代表執行役社長 増田寛也氏）にて選考。（委員名簿は別紙4参照）

【お問い合わせ先】 一般財団法人地域総合整備財団 〈ふるさと財団〉
融資部企画調整課 大谷

TEL : 03-3263-5586

FAX : 03-3263-5732

E-mail : y-otani@furusato-zaidan.or.jp

令和5年度ふるさと企業大賞（総務大臣賞）受賞者一覧

事業者名	事業名	推薦団体	備考
オホーツクバイオエナジー株式会社	木質燃料チップ製造工場建設事業	紋別市	
Orbray株式会社	サファイア結晶生産及び基板加工設備増設事業	湯沢市	
株式会社町家ホテル	中心市街地宿泊施設整備事業	仙北市	
東和薬品株式会社	山形工場新築及び増築事業	山形県	
株式会社三陽機械製作所	新工場建設事業	米沢市	
株式会社山形メタル	板金加工塗装工場移転増設事業	新庄市	
株式会社ショウワコーポレーション	学生向けマンション建設事業	美作市	
株式会社JA食糧さが	農産物処理加工施設新設事業	多久市	
九州教具株式会社	ビジネスホテル建設事業	波佐見町	
宮崎日機装株式会社	航空機部品製造工場建設事業	宮崎県	

令和5年度ふるさと企業大賞（総務大臣賞）受賞者概要

事業者名 (事業名)	推薦団体名	事業概要	受賞のポイント
オホーツクバイオエナジー株式会社 (木質燃料チップ製造工場建設事業)	北海道 紋別市	<ul style="list-style-type: none"> ○平成25年に「住友林業(株)」と「住友共同電力(株)」の共同出資により会社設立。紋別港近くの、石炭等の輸入に適している区画に、紋別市からの支援を受け、工場を建設。 ○バイオマス発電のための木材チップを製造し、同一区画内に隣接する「紋別バイオマス発電(株)」に売却。 	<ul style="list-style-type: none"> ○チップ原料に未利用材を使用することで、森林環境を改善。さらに植林活動に取り組み、緑を絶やさない循環型環境づくりを実施するなど、SDGs への取り組みを積極的に実施。 ○施設見学を積極的に受け入れ、環境意識の啓蒙に取り組んでいる。 ○平成30年胆振東部地震の際には、携帯電話の充電サービスを実施。 ○チップ製造や運搬等の実務は、地元業者に委託しており、地域経済の活性化や雇用に寄与。
Orbray 株式会社 (サファイア結晶生産及び基板加工設備増設事業)	秋田県 湯沢市	<ul style="list-style-type: none"> ○昭和14年に創業。当初は電気メーター・航空計器・時計用軸受部品を製造。 ○現在は、宝石加工技術を活かしたLED用サファイア基板の製造を主力に、ダイヤモンドレコード針等の超精密加工部品を製造。 ○近年は、人工ダイヤモンドの開発、大口径サファイア基板等の加工技術を一層高め、次世代半導体デバイス等の開発に注力。 ○ダイヤモンドウェハの大口径化技術で、2022年半導体オブ・ザ・イヤー・半導体用電子材料部門グランプリを受賞。 	<ul style="list-style-type: none"> ○湯沢工場で働く職員の8割が県内出身者、市内居住者は6割と、雇用創出に貢献。 ○地域に根差したリーダーの育成に寄与したいとの思いから、地域の児童や生徒の見学受入や、学生を対象にワークショップ「ふろぷろ Orbray」を開催。 ○参加者が自らの将来を考える際に、市内への就職が視野に入ることも期待。 ○クリーンアップを独自事業として毎年実施するほか、植樹、ユニフォームの再利用など、SDGs への取組みも積極的に実施。

事業者名 (事業名)	推薦団体名	事業概要	受賞のポイント
株式会社町家ホテル (中心市街地宿泊施設整備事業)	秋田県 仙北市	<ul style="list-style-type: none"> ○平成26年に会社設立。仙北市角館地区の中心市街地活性化のため、他事業者が営んでいたホテル跡地を買い取り、自らが営むホテル等を新たに建設。 ○ホテルは宿泊特化型とし、宿泊客の飲食は地域店舗の利用をいただくよう促進するなど、共存共栄を図っている。 ○区画内には、ホテル以外にもコンビニやお土産店が出店しており、利便性や賑わい創出にも寄与。 	<ul style="list-style-type: none"> ○当ホテルの開業が、仙北市角館地区への観光客の増加や近隣飲食店への利用促進につながっており、仙北市の観光振興と商業振興に貢献。 ○公式サイトには、地元観光地の紹介やフォトギャラリー、アクセス等を掲載するなど、宿泊客に観光情報を周知。 ○アメニティは必要分だけの配布にとどめる等、プラスチックごみの削減を実施。
東和薬品株式会社 (山形工場新築及び増築事業)	山形県	<ul style="list-style-type: none"> ○昭和26年に創業。東京証券取引所プライム市場に上場する大手ジェネリック医薬品メーカー。 ○医薬品の中でもジェネリック医薬品に特化し、服用しやすく、医療現場で取り扱いやすい“付加価値の高い製剤”の研究開発に注力。 ○平成24年に山形工場の稼働を開始。その後も業容拡大に伴い工場増築を実施。 ○BCP【事業継続計画】の観点も重視し、岡山と大阪にも工場を有しているが、最大生産能力を有するのは山形工場。 	<ul style="list-style-type: none"> ○従業員の約9割が山形県内在住と、地域の雇用創出に貢献。また、同県の課題である若者の県内定着の促進にも寄与。 ○平成30年に企業主導型保育園を開園。自社の従業員だけではなく、地域のこどもも受け入れており、地域社会に貢献。 ○工場が立地する上山市が主催するイベントへの協賛や、近隣の小学生から大学生を対象とした工場見学を実施するなど、地元との交流を積極的に実施。

事業者名 (事業名)	推薦団体名	事業概要	受賞のポイント
株式会社三陽機械製作所 (新工場建設事業)	山形県 米沢市	<p>○昭和23年に東京都大田区にて創業。コンプレッサーの部品を得意とし、日立製作所の協力会社として事業を拡大。</p> <p>○“切削そのもの”や“低コスト製造”に優れたノウハウを有し、“環境に配慮したものづくり”にも取り組む。</p> <p>○平成30年、増産のため米沢工場を新設。</p> <p>○精密加工業が集積している大田区〔本社所在地〕より、技術・技能や労働環境、地域との協力において優れ、他工場の模範であるとして、平成23年に「優工場」の認定を受け、平成28年には特に優れているとして「総合部門賞」を受賞。</p>	<p>○優れたノウハウと、長年に亘る取引で培った日立グループをはじめとする企業からの信頼関係は厚く、“ものづくりのまち米沢”の活性化にも貢献。</p> <p>○米沢工場の全職員が米沢市在住。内半数以上が女性職員であるなど、働きやすい環境を実現。</p> <p>○代表取締役の黒坂氏は大田区の町工場を中心とする下町ボブスレープロジェクト委員長を務めており、オリンピック出場を目標に、地域一丸でボブスレーの性能向上に取り組む。</p> <p>○学校等からの依頼を受け、小中高生を中心に“夢を持ち、取り組むことの大切さ”等の講演を実施。</p>
株式会社山形メタル (板金加工塗装工場移転増設事業)	山形県 新庄市	<p>○昭和49年に創業。現在は板金加工部と建材事業部の二本柱で事業を展開。</p> <p>○業容拡大に伴い、タコ足で拠点を増やしていたが、平成26年に新庄市の工業団地に用地を確保し、設備等を集約。設計から出荷までの一貫生産体制が整う。</p> <p>○塗り替え不要、不燃で燃焼ガスが出ない完全無機塗装建築用金属パネルの開発に成功し、令和5年に東北経済産業局長賞を受賞。現在、量産技術の開発に取り組んでいる。</p>	<p>○同社の金属パネルは、東京スカイツリーや羽田空港、JR駅構内に使用されるなど、高い信頼と評価を得ており、新庄市の産業振興に貢献。</p> <p>○従業員の大半が、新庄・最上地域在住者。</p> <p>○障がい者雇用を積極的に行っており、令和3年に山形県より「障がい者雇用優良事業主」の認定を受ける。</p> <p>○社長の庄司氏は新庄市中核工業団地立地企業協議会の会長を務め、平成30年には協議会の議論を踏まえ、企業主導型保育施設の開園を主導。工業団地内で働く人の“働きやすさ”を実現。</p>

事業者名 (事業名)	推薦団体名	事業概要	受賞のポイント
株式会社ショウワコーポレーション (学生向けマンション建設事業)	岡山県 美作市	<ul style="list-style-type: none"> ○平成9年に人材派遣会社として創業。現在は自社工場による製造、物流、ソフトウェア開発など幅広い事業を展開。 ○平成30年、美作市内に新たに開設された専門学校に通う学生の“住まい確保”のため、同市の公募に応じ、本件マンションを建設。 ○学校に近く利便が良いことに加え、1日3食の食事の提供を受けられることや安心したセキュリティ体制を整えていることから、入居率は8割を超えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○このマンションの建設により、①新設された専門学校の学生確保、②入居学生が適切な負担で、安心した生活を過ごせる、③美作市への若者流入等、様々な側面から地域に貢献。 ○長年、清掃活動に取り組んでいるほか、スポーツ振興にも積極的に取り組み、同社の硬式野球チームが令和5年に全日本クラブ野球選手権大会で優勝するなど、同市の地域スポーツの活性化に貢献。 ○本社も同市内にあり、半数が地元在住者。
株式会社 JA 食糧さが (農産物処理加工施設新設事業)	佐賀県 多久市	<ul style="list-style-type: none"> ○昭和26年に創業。 ○唐津市にあった工場の老朽化を受け、平成26年に多久市北部工業団地内に工場を新設。 ○佐賀県産米を主体とした精米製品、米粉製粉を行う。 ○最新設備による効率的な生産や、徹底した衛生管理による安全・安心の確保に注力。 ○多久市は九州北西部と佐賀県のほぼ中心に位置しており、近接するICを活用し、販売チャンネルの構築と販路拡大に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域の中学、高校3年生に受験や就職活動のツールとして縁起米の寄贈を実施し学生を応援。 ○男女問わず積極的に雇用。地元の高校出身者を中心に、社員数を増やしている。 ○「NPO 法人フードバンクさが」が行う事業に協賛し、米を寄贈等しているほか、「多久聖廟年末年始イルミネーション」「多久まつり」等の地元イベントに寄付をするなど、地域との交流を積極的に実施。

事業者名 (事業名)	推薦団体名	事業概要	受賞のポイント
九州教具株式会社 (ビジネスホテル建設事業)	長崎県 波佐見町	<ul style="list-style-type: none"> ○昭和 21 年に本田文具店として創業。 ○1990 年代 (平成初頭) までは事務用品や OA 機器、教育関連用品を扱う事務機販売業として成長を続ける。 ○平成 8 年「ホテルベルビュー長崎出島」を開業し、ホテル業に進出。 ○平成 27 年、波佐見町に「ホテルブリスヴィラ 波佐見」を開業。 ○隣接する温浴施設など、波佐見町内の観光施設と連携し、共存共栄で事業を展開。 	<ul style="list-style-type: none"> ○通過型観光となっていた波佐見町であるが、当ホテルの開業もあり、コロナ禍前の令和元年には観光客 100 万人を達成するなど、観光振興に貢献。 ○殆どの従業員が町内在住者であり、地域雇用に貢献。 ○町内の有害鳥獣である猪をホテルの夕食メニューとしての活用や、地元の波佐見焼を活かした活動を提案するなど SDGs に積極的に取り組んでいる。
宮崎日機装株式会社 (航空機部品製造工場建設事業)	宮崎県	<ul style="list-style-type: none"> ○平成 29 年に東証プライムに上場する日機装(株) 100%出資により会社設立。 ○航空宇宙、インダストリアルの 2 事業を実施。 ○主力は、航空機が着陸する際に、空気の流れを変え、減速させるエンジン部品「カスケード」の製造。 ○他にも、極低温液化ガスを移送するための「クライオジェニックポンプ」製造など、高い技術力を有する。 ○日機装(株)初代会長の遺志を継承した財団法人の事務局を同社総務部が担っている。技術センターや大学、高等専門学校等といった研究機関への助成を毎年実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ○宮崎県では、自動車・航空機関連産業を重点的に立地に取り組む分野として立地を推進しているが、本件工場の建設はその推進に大きな役割を果たし、本県の当該産業を牽引している。 ○従業員全員が宮崎県内在住。雇用創出に大きく貢献。加えて、日機装(株)からの出向者がいることから、転入者数の増加にも寄与。 ○令和 5 年に「宮崎市防災協力事業所制度」に参加。工場内には社員用、地域住民用の合計 3 日分の備蓄品を用意。 ○社内食堂において宮崎県産の食材を使用するフェアを実施。全国各地の親会社の日機装(株)の社内食堂でも宮崎フェアが行われるなど、県産食材の PR や販路拡大に貢献。

令和5年度ふるさと企業大賞受賞に係る伝達式開催一覧

	事業者名（事業）	推薦団体	伝達式日時・場所等（予定）
1	オホーツクバイオエナジー株式会社 （木質燃料チップ製造工場建設事業）	北海道紋別市	調整中
2	Orbray 株式会社 （サファイア結晶生産及び 基板加工設備増設事業）	秋田県湯沢市	日時：11月21日(火) 場所：湯沢市役所
3	株式会社町家ホテル （中心市街地宿泊施設整備事業）	秋田県仙北市	日時：10月26日(木) 場所：仙北市役所 角館庁舎
4	東和薬品株式会社 （山形工場新築及び増築事業）	山形県	日時：11月15日(水) 場所：東和薬品株式会社 山形工場
5	株式会社三陽機械製作所 （新工場建設事業）	山形県米沢市	日時：11月14日(火) 場所：米沢市役所
6	株式会社山形メタル （板金加工塗装工場移転増設事業）	山形県新庄市	調整中
7	株式会社ショウワコーポレーション （学生向けマンション建設事業）	岡山県美作市	日時：11月6日(月) 場所：美作市役所
8	株式会社 JA 食糧さが （農産物処理加工施設新設事業）	佐賀県多久市	日時：11月28日(火) 場所：多久市役所
9	九州教具株式会社 （ビジネスホテル建設事業）	長崎県波佐見町	日時：10月27日(金) 場所：波佐見町役場
10	宮崎日機装株式会社 （航空機部品製造工場建設事業）	宮崎県	日時：10月31日(火) 場所：宮崎県庁

※開催日時・場所等は変更となる場合があります。

ふるさと企業大賞 審査委員名簿

増田寛也 氏 日本郵政株式会社 取締役兼代表執行役社長
(委員長)

井上 繁 氏 元 常磐大学大学院 教授

栢森哲也 氏 元 株式会社時事通信社 取締役

沼尾波子 氏 東洋大学国際学部国際地域学科 教授

松永忠徳 氏 株式会社みそ半 代表取締役会長

マリ クリスティーヌ 氏 異文化コミュニケーター／東京女子大学 教授
一般社団法人東京都つながり創生財団理事長

神門純一 氏 総務省自治財政局地方債課 課長